

6月の園だより

《園長の言葉》

令和8年度 認定子ども園竜光保育園 第732号

先月には県内各所で5月の最高気温を更新し、真夏日、さらには猛暑日にまで至る暑さとなった場所もありました。早くも台風が接近中で、湿度もさらに高くなり、汗が蒸発せずに体の熱が逃げにくくなる、この時期特有の梅雨型熱中症が懸念されます。ご自宅でも適切にエアコンを使用し、お子様は勿論、ご家族でこまめに水分や塩分を補給するなどして、熱中症対策の徹底や体調管理にご留意下さい。

さて先日、昨年実施された国勢調査の結果が発表されて、北九州市(以後、同市)が推計人口で同市の誕生以来、初めて90万人を割り込んだそうです。人口増加率が、政令市の中で最も高かった福岡市に比べて、何とも寂しい気持ちになるのは否めません。ただ、暗い話題だけではありません。これも先日発表されましたが「次世代育成環境ランキング2025年度」の政令指定都市部門で、同市が総合ランキング第1位になりました。(※NPO法人エガリテ大手前による。以前にも園だよりで関連記事を述べています。)同市は、2011年度に第1位となって以来、15年連続で政令指定都市の第1位を維持しています。小児医療での1位のほか、出産環境や児童養護、母子父子福祉など複数項目で上位に入っています。未だに治安の悪いイメージが同市にはあるそうですが、実は子育て環境には最適な土地柄なのです。これも先月に同市で開催された全国私立保育研究大会においての事です。二千人をはるかに超える保育関係者が集い、その質の高い内容に多くの参加者から賛辞が相次いだそうです。保育業界では「保育は北九州から!」と言われるほど、その質の高さは以前から全国でも折り紙付きです。

「まちづくりは人づくり」という言葉があります。少子高齢化や人口減のマイナスイメージが先行する都市ですが、私達保育関係者もそのイメージを少しでも払拭させ、北九州市の次代を背負っていく人間形成の一助となれるように、職員一同、日々研鑽を積んでいかねばと思うばかりです。

6月の行事予定

- 6月2日(火) 竜光のんの広場(園開放)
- 4日(木) 虫歯予防デー
- 5日(金) 誕生会
- 9日(火) 硬筆教室(桜組)
- 10日(水) 英語教室(桜・梅組)
- 11日(木) ダンス教室(桜・梅組)
- 15日(月) 身体測定(未満児)
- 16日(火) 防火・避難訓練
- 17日(水) 身体測定(以上児)
- 18日(木) 体操教室(桜・梅・桃組)
- 20日(土) 保育参観
- 22日(月) 合同礼拝
- 23日(火) 硬筆教室(梅組)
- 24日(水) 英語教室(桜・梅組)
- 30日(火) 毛筆教室(桜組)

☆7月19日(日) 夕涼み会



クラスだより

お誕生会 (5月生まれのお友だち)



楽しかった桜組のお泊り保育(もりのいえ)での様子
子どもたちも先生たちも大はしゃぎでしたよ!

プランターへのキュウリの
苗植え“大きくな〜れ!”



歯科検診の
様子



《さくら組》

さくら組での生活にも慣れてきた様子の子どもたち。日々成長しているキュウリや、ひよこ菜園の夏野菜にも興味を示しています。観察を通して、子どもたちの発見やつぶやきに耳を傾けながら、一緒に共感していきたいと思っています。手洗い、うがいをしっかり行い、体調にも気をつけて日々楽しく過ごしていきたいと思っています。

《うめ組》

年中組の生活リズムにも少しずつ慣れ、身の回りのことも忘れずに出来るようになってきました。また、夏野菜の生長を観察しながら、水やりも頑張っています。水分補給や体調管理に気をつけながら、日々楽しく元気に過ごしていきたいと思っています。

《もも組》

進級して2ヵ月が過ぎ新しい環境にも慣れ、身の回りのことにも積極的に取り組みながら、楽しく過ごしています。梅雨の季節となり、室内で過ごす時間も多くなりますが、様々な遊びに触れ体を動かしながら元気に楽しく過ごして参ります。

《たんぼぼ組》

進級して2ヵ月が過ぎ、子どもたちも少しずつ新しい環境にもなれてきている様子です。戸外遊びでは、生き物や野菜などに興味をもっているようです。室内遊びでは、粘土やお絵描きを楽しんだりしています。季節の遊びにも興味をもてるような活動を取り入れていこうと思います。

《すみれ1歳児組》

進級して2ヵ月が過ぎ、子どもたちは新しい生活にも慣れ、笑顔がたくさん見られています。天気の良い日は、戸外で砂遊びを楽しんだり、自然にいっぱい触れながら過ごしています。梅雨の季節になりますが、室内でも体を動かせるような遊びを取り入れ、楽しく過ごしていきたいと思っています。

《すみれ0歳児組》

園生活に少しずつ慣れ、笑顔が増えてきた子どもたち。『ハイハイ』をしたり、つかまり立ちをししたりと、探索活動を楽しんでいる姿が見られます。一人ひとりの発達や成長を大切に、安心して過ごせるように一緒に楽しんでいきたいと思っています。

